

飯館村から海外とつながろう

峯岸ちひろさん（深谷）



民家の趣を残した事務所の前で。



ニコニコ菅野農園のナツハゼ。加工品の輸出の準備を進めています。

早稲田大学在学中に芸能活動を始め、休学して台湾に活躍の場を広げた峯岸さん。日台の架け橋となり活動する中で「台湾さらには世界に日本の文化を発信したい」と起業を考えるようになりました。

そして復学のために帰国した折に台湾の若者と共に福島を訪れる機会を得て、峯岸さんの心が動きます。「福島の飲食物の魅力を発信し応援する会社を立ち上げよう」。現地からの発信にこだわり、豊かな自然と暮らしのたたずまいに心ひかれた飯館村に移住することを決めました。令和4年秋に移住し株式会社

サクラ・シスターズを設立。台湾の言葉で日本の女性を意味する「桜花姉妹」が社名の由来です。事業は県の海外販路拡大支援事業に採択されました。台湾の展示会でナツハゼなど村の農産物をPR。この9月には台湾から

飲食業者らを招き村の農家や飲食店をめぐりました。「いいものだ」と分かれば売れる」。峯岸さんは販路を開拓しながら、輸出に向けた準備を着々と進めています。この新たな挑戦の先にも「体験型アクティビティで滞在を楽しめるインバウンド（海外の方の訪日旅行）事業も展開したい」と構想を描いているそう。

畜産業・山田豊さんを訪問



牧草地にて。現地を見学した皆さんの疑問に答えながら、村で生産されている黒毛和牛の魅力を伝えました。

台湾から飲食業の皆さんを招いて

田舎レストラン LaKasse にて



杉岡村長を招いて会食。牛肉やジャガイモなど村産の食材を味わいました。

新バス停「飯館村役場」停留所

福島交通株式会社が運行している路線バス「福島～医大經由南相馬」の運行ルートに「飯館村役場」停留所が設置されました。運行の詳細や時刻表は村のホームページからも確認できます。

飯館村役場停留所 ※1日6往復

南相馬方面	7:23	11:03	13:43	16:13	17:18	19:38
福島方面	7:40	10:55	13:10	14:40	16:40	18:35

問 住民課住民係 ☎0244-42-1618

〈編集後記〉

ポリュミーな10月号になりました。ぜひ特集をご覧ください。ただき、パワフルなシルバード世代から、元気をもらっていただけだと思えます。「高齢化」も見方を変えれば、「高齢で長生きする方が多い証です。私もあと4倍は生きられるように！健康第一で過ごしたい」と思います。（菅野）  
生涯現役を貴く方にお会いすると年齢が全てではないのだなと実感します。一方若手の皆さんの新たなつながりも広がっていて、シルバード世代の皆さんが同じ年齢の頃に村づくりを熱く語り合っていたというエピソードとオーバーラップします。飯館村にはそんな力を生む不思議な土壌があるのかも。（星）

10/1から試験運用をスタート!

**LINE**  
飯館村公式  
アカウント

村からのお知らせなどがすぐ分かる

お友達登録はこちらから↑

ネイティブ・スピーカーズはお休みします。